

お知らせ

神栄テストマシナリー つくばに新社屋完成

神栄テストマシナリーの新社屋がつくばに完成し、5/18から営業開始しました

神栄テストマシナリー株式会社 本社・テストラボ

住所：〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地

電話：029-848-3570（代表） / 029-848-3571（営業部）

FAX：029-848-3572

当拠点を本社とし、営業部門、設計技術部門、製造部門、間接部門を集中させることで、よりよい製品・サービスを提供していきます。

今後は受託試験や修理校正サービスもこちらで実施いたします。

URL：http://www.yoshida-seiki.co.jp/main_news.html



落下・衝撃試験機の基礎

2. 安全な商品設計のために

あらゆる製品は、その物流過程で発生する様々なハザードに遭遇しており、これらが破損やトラブルの原因になっています。このような中で、製品を安全に破損なくエンドユーザに届けるためには、以下の3つの観点からの取り組みが考えられます。

- ①製品自体の強度UP：製品自体の強度を向上させることで破損しにくくする。
- ②包装設計の適正化：包装設計を見直すことで製品破損を低減させる。ただし、包装設計に経済的合理性があること。
- ③物流品質の向上：物流時に発生するハザードを数値で把握する。

いずれの項目においても、具体的な評価試験や調査を通じて、数値管理することで様々な対策を講じることができます。ここでは、これらのための試験概要を紹介します。

- ①製品強度試験：機械的衝撃試験装置を利用して、製品自体の耐衝撃限界値を把握する試験。事前に製品の脆弱部分を把握することで製品強度UPも改善や合理的包装設計に大きく寄与する。

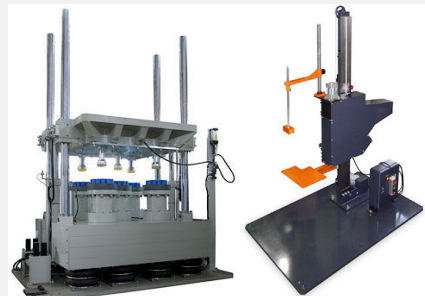
衝撃試験装置URL：http://www.yoshida-seiki.co.jp/main_product_ASQ.html

- ②包装貨物評価試験：包装設計の保護機能を確認するための評価試験。主に落下試験、振動試験、圧縮試験により、物流ハザードに対する耐性を確認する。

包装貨物落下試験機URL：http://www.yoshida-seiki.co.jp/main_product_DTS.html

- ③輸送環境調査：輸送環境記録計を使って、物流過程で発生する振動・衝撃ハザードを数値化する。これらデータをもとに、課題抽出、注意喚起や再現試験にフィードバックする。

輸送環境記録計URL：http://www.yoshida-seiki.co.jp/main_product_DER-1000.html



衝撃試験装置

包装落下試験機

セミナー・展示会情報

セミナー情報

- ①セミナー「包装および製品設計のための評価試験」

開催日：2015年7月16日(木) 13:30～17:00

場所：宮城県建設会館 2F会議室(仙台市)

費用：無料

案内状兼申込書

<http://www.yoshida-seiki.co.jp/seminar/seminar20150716.doc>

- ②セミナー「機械的衝撃試験に関わる最新動向」

開催日：2015年7月17日(金) 13:30～17:00

場所：神栄テストマシナリー本社セミナールーム(つくば市)

費用：無料

案内状兼申込書

<http://www.yoshida-seiki.co.jp/seminar/seminar20150717.doc>

今月のスタッフひとこと

○コメント○

神戸営業所 営業部の鈴木佳隆と申します。神戸営業所開設に伴い異動となり、西日本及び海外向け試験機器、鉄道用計測器等の営業担当をしております。営業所は3名と小さな所帯ではありますが、“YOSHIDA SEIKI”ブランドの営業として、落下衝撃試験に関する適切な情報をお届けできるよう励んで参ります。

日々勉強中ではございますが、疑問等がございましたら、ご連絡ください！

お問合せ先
営業部 鈴木 佳孝(すずき よしたか)
TEL 078-392-6963

